

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1432), 課コード (1604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1433), 課コード (1604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1434), 課コード (1604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1435), 課コード (1604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1437), 課コード (1604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1438), 課コード (1604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進) and a space for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1439), 課コード (1604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and development direction).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1440), 課コード (1604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 一般, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1441), 課コード (1604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1442	課コード	1604	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	鳥類生息状況調査	実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	生涯学習部・鳥の博物館						
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市									
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.1人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	1,454千円 (うち人件費 870千円)								
	⑧施策の位置づけ	施策コード	51201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 生涯学習推進計画				
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民の学習活動を活発にするため、市が行う生涯学習関連事業の体系化や事業内容の充実、情報の共有化などを進めて、生涯学習振興に関する行政施策を総合的に推進します。また、学習に関する情報提供、相談体制の充実を図るとともに、他の自治体や市民団体、大学、研究機関、企業などとの連携を強化するなど、市鳥類を生物指標にして、我孫子の自然環境の特性や変化を客観的に把握できるように、市内を代表する環境からサンプリングした調査対象地域の定期的なセンサスを実施する。結果は、博物館の調査研究報告等で公表し、誰でも閲覧、利用できるようにする。			事業目的	鳥類の生息状況の調査を実施し、我孫子市周辺の自然環境の変化をモニタリングするとともに、その結果をだれでも利用できるような調査研究報告等で報告する。								
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	調査回数								
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標	単位	回	想定値	実績値				
当該年度	手賀沼周辺、我孫子市内の谷津田の鳥類調査から環境変化を検証する。				直接	調査回数	回	14	14					
令和3年度	手賀沼周辺、我孫子市内の谷津田の鳥類調査から環境変化を検証する。				直接	調査回数	回	14	14					
令和4年度	手賀沼周辺、我孫子市内の谷津田の鳥類調査から環境変化を検証する。				直接	調査回数	回	14	14					
(7) 事業実施上の課題と対応	調査人員に限度があるので、市民スタッフによる調査サークルを立ち上げて、充分な調査人員を確保する。				代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		(経常)	嘱託職員報酬	423	(経常)	会計年度任用職員(学芸員)報酬	423	(経常)	会計年度任用職員(学芸員)報酬	423	(経常)	会計年度任用職員(学芸員)報酬	423	
			嘱託職員社会保険	83		会計年度任用職員(学芸員)手当等	7		会計年度任用職員(学芸員)手当等	7		会計年度任用職員(学芸員)手当等	7	
			嘱託職員雇用保険	6		会計年度任用職員(学芸員)社会保険	40		会計年度任用職員(学芸員)社会保険	40		会計年度任用職員(学芸員)社会保険	40	
	嘱託職員費用弁償	17		会計年度任用職員(学芸員)費用弁償	25		会計年度任用職員(学芸員)費用弁償	25		会計年度任用職員(学芸員)費用弁償	25			
	市民スタッフ報償費	7		市民スタッフ報償費	9		市民スタッフ報償費	9		市民スタッフ報償費	9			
	消耗品	72		消耗品	80		消耗品	80		消耗品	80			
	予算(決算)額	合計	608	合計	584	合計	584	合計	584					
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%					
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%					
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%					
	一般財源	608	584	584	584									
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.2	0.1	0.2	0.2									
	正職員人件費	1,760	870	1,740	1,740									
	嘱託職員報酬額	505	0	0	0									
	臨時職員賃金額	0	0	0	0									
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,368	1,454	2,324	2,324										
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	98.67千円/回	60.58千円/回												

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	近年、手賀沼の水鳥が減少しており、鳥類を対象とした生息状況の調査は、人間自身の生活環境を保全する上でも重要な生物指標となる。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)		オオバン生息調査やオオヨシキリさえざり地点調査は、市民スタッフと協働で行っている。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他		我孫子市の環境の現状を把握するための基礎資料となる鳥類生息状況調査を実施する。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(回)	目標値(b)(回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	14	14	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(回)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	削減の内容		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について		○要 ○不要
	1,454	914	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託				○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.96	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1443), 課コード (1604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小).

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1444	課コード	1604	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	図書・映像資料の整理とデータ作成		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	生涯学習部・鳥の博物館					
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市								
	⑤事業期間	平成17年度 ~			⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.05人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	919千円 (うち人件費 435千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	51201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 社会教育推進計画				
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民の学習活動を活発にするため、市が行う生涯学習関連事業の体系化や事業内容の充実、情報の共有化などを進めて、生涯学習振興に関する行政施策を総合的に推進します。また、学習に関する情報提供、相談体制の充実を図るとともに、他の自治体や市民団体、大学、研究機関、企業などとの連携を強化するなど、市鳥類学や身近な自然に関する博物館運営に有効な図書を選定し、来館者が利用しやすいよう閲覧コーナーを整理する。また、鳥類の生態や我孫子の自然を記録した画像・映像資料も収集整理し、図書とともにデータベース化する。			事業目的	鳥類および地域の自然を理解するために必要な情報を提供できるような図書を収集し、市民の問いに対してスムーズにリファレンスできるようなデータベースを構築する。								
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	通年 随時、月10回程度データ入力、雑誌図書等のPDF化の実施、PDFデータベースの作成								
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	件	想定値	4,450			
	当該年度	鳥に関する資料を収集し、レファレンスワークを充実させる。			直接	書籍蔵書数		冊		実績値	4,403			
	令和3年度	鳥に関する資料を収集し、レファレンスワークを充実させる。			直接	書籍蔵書数		冊			4,500			
	令和4年度	鳥に関する資料を収集し、レファレンスワークを充実させる。			直接	書籍蔵書数		冊			4,550			
	(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	実施内容費用													
	平成31年度			令和2年度				令和3年度			令和4年度			
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
	(経常)	臨時職員雇用保険 臨時職員賃金 消耗品費	3 993 203	(経常)	会計年度任用職員(博物館資料整理員) 会計年度任用職員(博物館資料整理員) 消耗品費 備品購入費	200 19 213 52			(経常)	会計年度任用職員(博物館資料整理員) 会計年度任用職員(博物館資料整理員) 消耗品費	200 19 213	(経常)	会計年度任用職員(博物館資料整理員) 会計年度任用職員(博物館資料整理員) 消耗品費	200 19 213
	予算(決算)額	合計		1,199	合計		484		合計		432	合計		432
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源	1,199		484	432		432	432		0	0		0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.1		0.05		0.1		0.1		0.1		0.1		
	正職員人件費	880		435		870		870		870		870		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	996		0		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,079		919		1,302		1,302		1,302		1,302			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0.51千円/件		0.21千円/件											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	図書閲覧コーナーの図書資料を充実させ、鳥類や自然に関する情報を提供する。また、博物館の収蔵する蔵書のリファレンスサービスをスムーズに行うためには、資料のデータベース化を整備する必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		図書資料の購入に際しては、来館者や市民スタッフ、友の会会員等の要望を参考に行っている。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		
	■①自然環境を生かしている ■②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		鳥をはじめとする自然の仕組みを理解するために役立つ図書資料を収集し、市民が利用できるようにする。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(冊)	目標値(b)(冊)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	4,403	4,450	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(冊)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	削減の内容		実績値(g)(千円)		対事業費(%) (g/c)×100		事業費の削減対策について
	919	1,160	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託						○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>
	事業費削減率(%)		55.8		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	484.22	冊	費用単位	10万円	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1886), 課コード (1604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status and improvement directions.